

令和 3 年 1 月 21 日

長岡技術者協会会員の皆様へ

長岡技術者協会
素材部会 遠藤 正浩

SDGs 講演会の御案内

拝啓 新年ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。平素は格別のご厚誼にあずかり、厚く御礼申し上げます。

さてコロナ禍でございますので、素材部会では今年度事業として下記の通り Web 講演会を開催いたします。是非多くの方々からご参加頂きたく、ご案内申し上げます。

敬具

記

日時：令和 3 年 2 月 18 日(木) 午後 1 時 30 分～4 時（午後 1 時～受付）

会場：アオーレ長岡 西棟 3F 協働ルーム 1.2.3

尚、新型コロナウイルス感染防止対策を実施したうえで上記会場にて講演を行うとともに、オンライン会議システム「Zoom」を使用し、講演会の模様をオンライン配信いたします。参加費は無料ですが、人数制限があるため事前申込が必要です。

講演会参加ご希望の方は、2 月 4 日（木）までに【専用申込サイト】下記 URL 又は QR コードの参加フォームからお申込みください。

会場での参加（定員 25 名）又は Zoom を使用したオンライン参加（定員 100 名）をお選びいただけます。<https://forms.gle/gkpjydcvEsNynCvj7>



オンライン参加希望者へは近くなりましたらアクセス URL をメールでお送りします。

尚、ご不明な点がございましたら長岡技術者協会事務局

TEL 080-9176-0710 E-mail ngk@mech.nagaokaut.ac.jp

までお問い合わせください。

【SDGs 講演会】 明るく楽しく SDGs を実現しようⅡ

「地元地域の取り組みをシェアしよう！」

令和 3 年 2 月 18 日（木）13:30～16:00

アオーレ長岡 西棟 3F 協働ルーム 1.2.3

主催：長岡技術科学大学，長岡工業高等専門学校

共催：長岡技術者協会

後援：長岡市，NPO 法人市民協働ネットワーク長岡

- 13:30 開会挨拶
長岡技術科学大学 大学戦略課 課長 渡邊 信也
- 13:40 長岡市内他に関する SDGs 意識調査結果の報告
長岡技術科学大学機械創造工学専攻 教授（SDGs 推進室長）南口誠
- 13:50 長岡市の未利用資源の利活用～寺泊のエソの場合～
長岡市 地域おこし協力隊員 服部祥吾 氏 ・ 原洋介 氏
- 14:15 日本海の鳥類と洋上風力発電
新潟大学農学部生産環境科学科 教授 関島恒夫 氏
- 14:40 休憩
- 14:50 SDGs 達成へ～みんなの一步～
長岡技術科学大学機械創造工学課 3 年
Martínez Sánchez Alejandro Isidro
- 15:05 原信・ナルス×SDGs～新潟から未来へ、つなぐ～
原信ナルスオペレーションサービス株式会社
TQMCSR 部環境 CSR 室 永谷 恵理 氏
- 15:30 総合授業×SDGs～持続可能でレジリエントな社会を目指すには？～
村上市立荒川中学校 教諭 増田有貴 氏
- 15:55 閉会挨拶

SDGs について

持続可能な開発目標 Sustainable Development Goals: **SDGs** 〈エスディージーズ〉は、持続可能な開発のための 17 のグローバル目標と 169 のターゲット（達成基準）からなる国連の開発目標である。

17 のグローバル目標とは

1. 貧困をなくす...「あらゆる場所のあらゆる形態の貧困を終わらせる」
2. 飢餓をゼロに...「飢餓を終わらせ、食料安全保障及び栄養改善を実現し、持続可能な農業を促進する」
3. 人々に保健と福祉を...「あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を促進する」
4. 質の高い教育をみんなに...「すべての人々への包摂的かつ公正な質の高い教育を提供し、生涯学習の機会を促進する」
5. ジェンダーの平等...「ジェンダー平等を達成し、すべての女性及び女児の能力強化を行う」
6. 安全な水とトイレを世界中に...「すべての人々の水と衛生の利用可能性と持続可能な管理を確保する」
7. エネルギーをみんなに、そしてクリーンに...「すべての人々の、安価かつ信頼できる持続可能な近代的エネルギーへのアクセスを確保する」
8. 働きがいも経済成長も...「包摂的かつ持続可能な経済成長及びすべての人々の完全かつ生産的な雇用と働きがいのある人間らしい雇用（ディーセント・ワーク）を促進する」
9. 産業と技術革新の基盤をつくろう...「強靱（レジリエント）なインフラ構築、包摂的かつ持続可能な産業化の促進及びイノベーションの推進を図る」
10. 人や国の不平等をなくそう...「各国内及び各国間の不平等を是正する」
11. 住み続けられるまちづくりを...「包摂的で安全かつ強靱（レジリエント）で持続可能な都市及び人間居住を実現する」
12. つくる責任とつかう責任...「持続可能な生産消費形態を確保する」
13. 気候変動に具体的な対策を...「気候変動及びその影響を軽減するための緊急対策を講じる」
14. 海の豊かさを守ろう...「持続可能な開発のために海洋・海洋資源を保全し、持続可能な形で利用する」

15. [陸](#)の豊かさも守ろう...「陸域生態系の保護、回復、持続可能な利用の推進、持続可能な森林の経営、砂漠化への対処、ならびに土地の劣化の阻止・回復及び生物多様性の損失を阻止する」
16. [平和](#)と[公正](#)をすべての人に...「持続可能な開発のための平和で包摂的な社会を促進し、すべての人々に司法へのアクセスを提供し、あらゆるレベルにおいて効果的で説明責任のある包摂的な制度を構築する」
17. [パートナーシップ](#)で目標を達成しよう...「持続可能な開発のための実施手段を強化し、グローバル・パートナーシップを活性化する」

長岡技術科学大学は国連アカデミック・インパクト **SDG9** ハブ大学任命

2018 年に国連から国連アカデミック・インパクトにおける SDGs ゴール 9(産業と技術革新の基盤を作ろう)のハブ大学に任命されました。SDGs に係る取組を牽引する役割を担うハブ大学は SDGs の各ゴールにつき世界で 1 大学のみが任命されるもので、東アジアにおける任命は本学が唯一です。本学は持続可能な世界の実現に向け早くから積極的な取組を行っており、国連から SDGs に関する革新的な取組の模範大学として高い評価を受けています。

ユネスコチェアプログラム「**技学 SDG** インスティテュート」に認定

「技学 SDG インスティテュート」とは、これまで本学で培われてきた先駆的な工学教育（産学連携を基礎とした長期インターンシップや海外学術交流等）を更に進展させるもので、東学長のリーダーシップの下、SDGs をエンジニア教育の根幹とすることで、更なる工学系高度化教育プログラムを達成し、大学間連携から世界に拡大していこうとするものです。

長岡技術者協会共催の講演会について

地球温暖化の影響などで天候不順が続くなか、地方では急激な高齢化と人口減少が進んでおり、地域社会と共生する中小企業においても、社会課題への対応が求められています。また、大企業や自治体などでも取引や支援の条件としてSDGs への対応を求める動きもでており、中小企業にとっても無視できないテーマとなりつつあります。そのなかで、地域と密着し、機動力のある中小企業にこそ、こうした社会課題をリスクではなくビジネスチャンスと捉え、社会との共生を考えることが必要となっています。

そこでこの度長岡技術科学大学と長岡工業高等専門学校が主催する SDGs についての講演会を共催することにより、私たちも理解を深めたいと思います。

当日は私たちでもわかりやすいように、各方面よりゲストスピーカーをお呼びして講演をして頂きます。